

1. 通級指導学級(情緒等)について

- コミュニケーションの教室は、様々な原因によって集団にとけ込めず、学校へ行くことを嫌がったり、情緒不安定になったり、友達とうまく関われなかったりする児童に対し、その児童が本来もっている力を十分に発揮できるように指導・支援をする学級です。
- 通級児童は、現在通っている学校に学籍を置いたまま、決められた曜日に、コミュニケーションの教室に通い学習します。なお、通級した日は、在籍校(児童の学籍がある学校)の出席扱いになります。
- 児童一人一人の実態、課題に応じて個別に学習を進めます。また、人との関わり方を学び、コミュニケーション能力の向上を図ります。
- 保護者・在籍校の担任向けに、保護者会や在籍校担任連絡会を開催し、医師や心理士の話聞く機会を設けています。
- 保護者・在籍校の先生方(校長・担任・特別支援教育コーディネーター・養護教諭)と電話・連絡帳・学級通信・学習ファイルなどを通し、こまめに連絡を取り合うことによって、子供の情報を共有し、状態の改善に努力しています。

以下、指導の重点として

- ①基本的な生活習慣(挨拶・後始末・身だしなみ・清潔・安全・集団生活のルールなど)を身に付けさせます。
- ②場所や場面の状況、変化する状況を理解し気持ちを上手にコントロールしたり、適切に対応したりする方法を身に付けさせ、情緒の安定を図ります。
- ③人との関わり方や態度を身に付けさせ、集団への参加能力の育成を図ります。
- ④様々な活動を通じ、感覚的、知覚的機能を向上させ、学習の基礎的な能力の向上を図ります。
- ⑤自分の得意な力を活用し、自分の認知の特徴にあった学習方法を身に付けさせます。
- ⑥運動・動作の基本的技能の向上を図ります。
- ⑦言語による意思の伝達、コミュニケーション能力の向上を図ります。

2. 朝の会（始めの会）

朝の会（始めの会）では、着席する・静かに聞く・見通しをもつ・役割遂行・情報の伝達・情報の聞き取り・質問、応答のルール・注意集中（見る・聞く）など、集団生活に必要な行動の仕方を身に付けられるようにしていきます。

（1）朝の会（始めの会）

前半の個別学習終了後、15分程度で行っています。子供たちが交代で日直となり、以下のような流れで会を進めています。

あいさつ 「おはようございます」（午後は「こんにちは」）

出席の確認 日直は相手の顔をしっかりと見て名前を呼ぶ。呼ばれた子供は返事をする。

生活発表 自分の身近な話題（家や学校での出来事）について、あらかじめ書いておいたプリントをもとに発表する。みんなの前に出て姿勢よく、大きな声で話をする。聞く側の子供は発表の内容にあった質問をする。

先生の話（1日の予定など） 話している人の顔をしっかりと見て聞く。

今月の歌 よい姿勢で、歌詞をしっかりと見て歌う。

*朝の会（始めの会）では、「分かりやすく発表する」「よく聞く」ことに重点をおいて学習しています。初めはみんなの前に出ることを恥ずかしがっていた子でも、回数を重ねるうちに、はっきりした声で発表できるようになっていきます。

3. 小集団活動

小集団活動は、主にプレイルームで行います。子供たちの実態に基づいて、様々な学習活動を行います。それを通じて、集団参加能力、コミュニケーション能力、自分の気持ちや行動をコントロールする能力などの向上を目指しています。主な活動とそのねらいは、以下のとおりです。

教科的活動

- ①物の名前あてゲームや言葉遊びなどの活動をとおして、言葉を使った思考力の向上を目指す。
- ②フライングクイズなどのような集中して見る活動や話を注意して聞くゲームなどをとおして、注意して見る・話を聞くといった基本的な学習態勢を身に付ける。
- ③スリーヒントゲームやジェスチャーのような、言葉や体の動きなどを使った活動をとおして、表現力や伝達能力の向上を目指す。
- ④調理学習や工作的活動のような、集中力を要する手先を使った細かい作業などをとおして、最後まで取り組む力を育て、完成した達成感を味わう。
- ⑤話し合い活動をとおして、話し合いの方法や話形を身に付ける。

体育的活動

- ①指示に従って動く・線に並ぶ・集まる・立つ・座るといった基本的な体勢を身に付ける。
- ②投げる・とる・走る・跳ぶなどの体育に必要な基本的な技能の向上を目指す。
- ③大股歩き・動物歩きなどの粗大運動、指先の運動やバランス運動などの微細運動を行うことで、基本的な運動能力を養い、苦手な動きを克服する。
- ④勝ち負けを受け入れる、順番を守るなどの自己コントロール能力を身に付ける。
- ⑤ルールを理解し守ることにより、みんなとゲーム的活動をする楽しさを味わう。

社会的スキル活動

- ①良好な人間関係をつくり、保つための知識を学習し、具体的な技術・コツを練習する。
- ②「よいパターン」「よくないパターン」の行動を見て、意見を交換し、自分の言動を振り返る。
- ③「入れて」「貸して」「ありがとう」「ごめんなさい」などと言う場面を演じてみることで、対人関係の適切な関わり方を学習する。
- ④自分の意見や気持ちを相手にどう伝えたらよいかなどを、いろいろな場面を想定して考え、実践していく。

4. 個別指導

個別指導のねらいは、以下の3点に集約されます。

- ①児童の実態を把握した上で、個々の課題を想定し、個別に指導することにより、「聞く」「見る」「書く」「(指先で)操作する」「(道具を)扱う」「聞きながら〇〇をする」「見ながら〇〇をする」といった能力を高めたり、自分に合った学習方法を身に付けたりする。
- ②児童の実態を踏まえ、個々の興味・関心を考慮し、その子供にあった教材を用意して、達成感、満足感を味わわせ自己肯定感を高める。
- ③児童の話に耳を傾け、今考えていることや困っていることをよく聞いて相談にのり、適切なアドバイスをして情緒の安定を図る。

○教科学習では、児童のかかえている困難さを改善し、基礎学力の補充を図り、勉強に対して苦手意識をもっている児童が自信と意欲を高めることができるように支援していきます。学習内容は児童によって異なりますが、担当者が一対一（場合によっては一対二）で関わります。児童の実態に応じて分かりやすい方法で取り組むので、その子供のペースに合わせて進めることができます。

○体験的な活動では、児童の興味・関心に基づき、調理・制作的・理科的な活動などを行っています。一つのことじにじっくり取り組んで「やってよかった」という喜びを味わい、達成感と満足感が得られるように、考慮しながら進めていきます。

○何かを始めるとき、難しいと判断するとすぐにあきらめてしまう児童がいます。しかし、担当者と個別の関わりの中で話し合い、励ましたり支援をしたりして、できるだけ最後まで取り組むように働きかけています。仮に、やり遂げることができなかったとしても、努力して取り組んだ過程を認め、励ますことにより、「またやってみよう」という意欲をもつことができます。やり遂げることができたのであれば、「できた」という達成感が、日常生活にも生かされていくと思われれます。

5. 行事

(1) 親子体験学習

昨年度は、6月25日(土)と10月1日(土)に保木間小学校の体育館を使って、「親子体験学習」(風船あげゲーム・親子ドッジボール・ホバークラフト作りなど)を行い、楽しみました。様々な交流を通して親睦を深め、楽しい時間を過ごすことができました。

(2) まとめの会(がんばり紹介)

前期・後期の通級最終日に行います。子供一人一人について、がんばったこと、できるようになったことを担当者から発表し、がんばりカードを手渡します。

(3) 6年生お別れ会

6年生、在校生代表、保護者、担当で6年生の卒業を祝います。ゲームやクイズをして楽しく過ごした後、6年生は担当者からメッセージカードを受け取ります。そして、中学校でがんばりたいことをみんなの前で発表することで、中学校への決意を新たにします。



6. 連携

(1) 在籍校担当との連携

①在籍校の学級通信の発行

校長先生、担任の先生宛に1部ずつお送りします。小集団活動の内容や、行事の様子などをお知らせします。その前の月の通級日数も記録してお送りします。

②電話・FAXでの連絡

情報の共有を目的に、連絡を取り合うことがあります。また、教室には直通の電話（3858-5227）がありますので、相談がありましたら、いつでもご連絡ください。保木間小職員室FAX（3884-0417）もありますので、そちらもご利用ください。

③在籍校訪問

当教室の担当者が在籍校訪問を行います。また、必要に応じて連絡を取り合っ、よりよい指導を目指していきます。先生方の教室参観もいつでもお受けしています。

④在籍校担任連絡会

担任の先生に、当教室の活動を理解していただくために、年2回程度開催します。情報交換や講師を招いての講演会などを行います。

(2) 保護者・在籍校担任との連携

日々の学習ファイルや電話などで、お子さんの様子についての共通理解を図り、指導を進めています。通級しているお子さんはもちろん、入級希望のお子さんについても、随時相談を受けています。

在籍校の担任の先生方やコーディネーターの先生、保護者を交えて、支援の共通理解を図るためにケース会議を開くこともあります。

(3) 各専門機関との連携

児童精神科医師や臨床心理士を講師に、年に数回、担当者・保護者・在籍校担任のそれぞれを対象とした研修会を開催しています。当教室の担当者は、研修を行い、より専門的な知識をもとにして、指導の向上に努めています。

7. 年間行事予定

月	日	曜日	行事	月	日	曜日	行事
4	7	金	保護者会	11	1	水	保木間小・開校記念日 (休級)
	10	月	10日(月)~15日(土) 在籍校訪問週間①		9	木	保木間小・就学時健診 (午後休級)
	17	月	通級開始		18	土	保木間小わかば祭(音楽会)
6	3	土	保木間小運動会	12	20	月	振替休業日(休級)
	5	月	振替休業日(休級)		21	木	通級終了
	24	土	親子体験学習① (場所:保木間小)		1	10	水
7	19	水	通級終了	3	13	月	14日(水)~20日(火) まとめの会週間 (がんばり賞)
9	4	月	通級開始				
9	29	金	9月29日(金) ~10月5日(木)				
	30	土	まとめの会週間 (がんばり賞) 親子体験学習② (場所:保木間小)	☆夏休みや年度末に、個人面談を行う予定です。 個人面談の日程等は、後日お便りでお知らせ します。 ☆上記以外にも、「保護者会」「在籍校担任連絡 会」「6年生お別れ会」を行う予定です。			
10	5	木	前期通級終了	★月の行事は変更する場合があります。その際 は、毎月のお便りでお知らせいたします。			
	10	火	10日(火)~14日(土)				
	16	月	在籍校訪問週間② 後期通級開始				

コミュニケーションの教室「保木間」直通 3858-5227
保木間小学校職員室FAX 3884-0417

29年度 コミュニケーションの教室「保木間」時程

【午前グループ】

校時	時 間	内 容	
	8:30~ 8:40	登 校	
1	8:40~ 9:40	個別指導	
2	9:40~10:25	A 朝の会 小集団活動	B 個別指導
	10:25~10:45	休み時間	
3	10:45~11:30	A 個別指導	B 朝の会 小集団活動
4	11:30~11:45	個別指導・下校指導	
	11:45~12:20	個別指導（保木間の児童のみ）	

【午後グループ】

校時	時 間	内 容	
	13:20~13:30	登 校	
5	13:30~13:55	個別指導	
	13:55~14:40	A はじめの会 小集団活動	B 個別指導
	14:40~14:45	休み時間	
6	14:45~15:30	A 個別指導	B はじめの会 小集団活動
	15:30~15:45	個別指導・下校指導	